

千代田地区

3校みんな子育ての会

令和4年度第1号
令和4年9月
編集者：広報委員

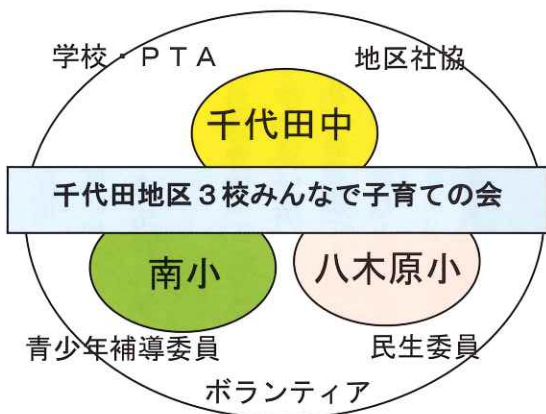
はじめに
会長 鈴木利治



3校子育ての会とは

この会は、千代田中学校区における地域住民・学校教育・社会教育・社会福祉関係者の連携を深め、児童・生徒の健全な育成と活力ある明るく安全な地域社会の建設に努めることを目的に、中学校区の自治会、地域ボランティア、補導委員、民生委員、PTAなどで構成されています。

本会においても、3年ぶりに総会を集合会議で開催するなど、様々な活動の再開を目指しております。学校清掃（草刈ボランティア）では改めて地域の底力のご協力を頂きました。引き続き、地域の皆様との連携を強め、地域の安全・安心に努めて参ります。



令和4年度 第15回定期総会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2年間書面開催としていた本会の総会を、3年ぶりの集合会議形式で5月27日に千代田中学校多目的ホールで開催いたしました。ご来賓に四街道市鈴木市長をはじめ、田沼県議会議員、四街道警察署交通課長、四街道市青少年育成センター所長、四街道市自治振興課長をお迎えし、地域の代表の方々、学校関係者、PTAなど約80名の参加で盛大に開催されました。

久々の集合会議とあり、地域の安全・安心に関する活発な議論がなされました。提案議題については承認が得られ、令和3年度中止としたパトロールなどの活動も再開する計画とし、令和4年度事業が改めてスタートされました。



鈴木市長来賓挨拶



鈴木会長挨拶

【議題】

- 一 令和3年度活動・会計決算報告
- 二 令和4年度事業計画（案）
- 三 令和4年度予算（案）
- 四 コメリ前丁字路交差点安全確保
- 五 役員及び専門部委員選出
- 六 その他「地域見守り隊」バッジ
- 七 意見交換

【主な意見】

- ・ コメリ前交差点の早期対策
- ・ 地域のお祭りの開催予定確認
- ・ 長岡地区への大型車両の進入
- ・ 挨拶運動（標語杭の設置）

《暑い日も寒い日も毎日子供たちの安全を見守り頂いているボランティアさんをご紹介します》

ボランティアインタビュー

(南小学区)

安原さん、沼田さん、山本さん

○物井駅入口交差点

Q どのくらい見守りを続けていただいているのでしょうか？

「朝の見守りは5〜8年ほど前からやっています。下校時の見守りは10数年ほど。子どもたちを見ると元気をもらえるし、楽しいから続けられます。最近見守り隊のバッジもできて子どもたちに覚えてもらえています。」

Q 見守り中、気を付けていることはありますか？

「子どもたちが横断中に一定数のドライバーが、クラクションを鳴らしてることがあります。危ないので渡る前に旗をあげて対策しています。」

Q 子どもたちに気を付けてもらいたいことはありますか？

「朝の時間帯は自転車も歩道を走っているのをお互いに気をつけてもらいたいです。また、下校時は横

断歩道を渡った後、走っている子がいて危ないです。ガソリンスタンドから出てくる車もいるので注意してほしいです。」

【：横断歩道を渡った後は見守りボランティアや先生方の目が届きにくくなるため、各家庭でも気をつけるよう注意していければと思います。】



Q 登下校中の子どもたちの様子はどうですか？

「班長がしっかりしている班はみんな手をあげて渡っています。高学年は面倒見が良い子がいて頼もしいです。そういったことは下の学年の子たちにも受け継がれてほしいと思います。また、小学生の頃から見守っている子たちが中学生になり、挨拶してくれず。体も大きくなり成長を感じます。」

Q 子どもたちや保護者の方へ一言

「保護者の方でも挨拶が返ってこないことがあり、残念に思うことが

あります。そういった姿は子どもたちも見ています。挨拶ができる子を育てるにはまず、大人がしっかりとお手本となって伝えていくことが大切だと思います。」

【家庭や学校だけでなく地域のボランティアさんも子育ての一翼を担ってくださっていることは大変心強いです。日々、子どもたちの安全のために見守りをしてくださってありがとうございます。】

地域活動紹介

(挨拶標語杭の設置)

千代田地区の公園に挨拶の標語が書かれた木の杭が設置されているのをご存じですか？ 地域でボランティア活動をされている「支えあいチーム千代田」の梅山さん、長谷川さんに現在進行中の挨拶標語の木杭の設置について伺いました。



Q どの様に進めてきましたか？

A 最初は大人だけで挨拶の標語を考えスタートした企画だったが、3校にも声をかけ協力してもらい、子どもたちからの50個を加え、100個の標語が揃いました。声をかければ協力し合える、「お願いしても大丈夫」という他の地区にはない関係性や下地が出来上がっていると思います。子どもたちが関わることで今後大きく広がっていくように思います。標語が書かれているのが木杭ということと、ひらがなを多く使って書いてあるということがセールスポイント。書道の先生に書いて頂きました。

最初はプレートに書いてもらおうと思いましたが、木杭にしてみました。柔らかな印象の字も相まって何とも温かい感じになり、杭を目にされた皆さんにも評判が良く、嬉しいです。



Q この取り組みのきっかけは？

A 年を重ねた今、「2025年問題（超高齢化社会）」で地域の支え合いが必要だと感じていますが、同世代の皆さんが何に困っているのか情報もありません。何か力になりたいし、何か形に出来ないかと考えました。地域の年配の方々が木杭を目にすることで、挨拶のきっかけ作りになり、お互いに声をかけやすくなればと。自分の子どもたちが学校に通っている頃は、顔見知りもいたが、今では疎遠となってしまう方も多いです。「隣は何をする人ぞ」というふうにならないでほしいと思います。

木杭を話題に、外出する機会が増え、ひいては「ちよつとした困った（買い物やゴミ出しが大変になった）」を言い出せるような関係に繋がってほしいと思います。3校の子どもたちが関わったことでどんなふうに広がりを見せるのか楽しみでです。



Q 苦労されたことは？

A 実際に杭を作るのに、3メートルの木を半分に切ってもらい、杭が打ちやすいように先を削ったりペンキを塗ったりは大変でした。また公園は市の土地なので許可を取り、自治会に話しを持って行き、了解を得たりは手間でしたが、結果理解も深まりよかったです。

Q 長く子どもたちの見守り活動をされていますが、以前と今の子どもたちとで違いはありますか？

A そんなに変わらないと思います。顔見知りになると、今の子ども懐っこくちゃんと挨拶もしてくれます。

Q 子育ての大先輩から現在子育て中の保護者の方へ一言お願いします。

A 今の子どもたちは忙しいし、やっではダメということも多いので、もう少しおらかさがあってもいいのでは、と思うこともあります。自分たちもその頃はとにかく夢中で一生懸命でわからなかったが、一緒に過ごせる時間は本当に短い間。今思うことは、その時間を大事にしてほしいです。

【取材中も子どもたちや帰宅途中の親子から声をかけられたり、幼稚園バスに手を振ったりとあらためて地域

の方々との関係を、一朝一夕でなくまきに築き上げてきたのだと感じました。まず目標は杭100本と設定。またこの杭をきっかけとして、すでに頭の中にはいくつかの楽しい企画やしかけを具体的に考えていると笑顔で話してくれました。】

千代田中からの報告

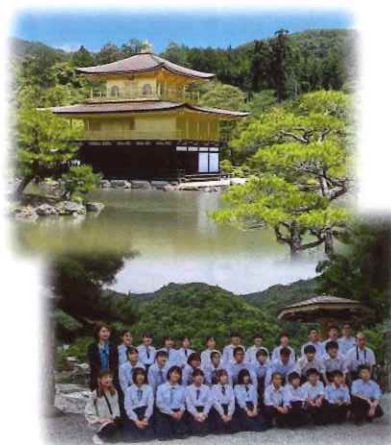
《草刈りボランティア》

5月28日(土)皇月晴れ、強い日差しの中での草刈り作業となりました。みなさん汗を流しながら校舎周りや花壇を綺麗にしてくれました。整備された環境の中で、生徒達は、勉強や部活動により一層励んでくれる事と思います。協力いただいたボランティアの皆様ありがとうございました。



《修学旅行》

6月11日(土)より3年ぶりとなる京都・奈良方面への修学旅行へ行ってきました。今回の修学旅行で生徒は古都京都・奈良の文化に触れ、日本の伝統を理解し、班活動・グループ活動を通して、責任感、判断力を育むことができた3日間となりました。本物をたくさん見て、感じて成長してくれたことと思います。よい旅となりました。



《体育祭》

6月29日(水)例年より早く梅雨が明け爽やかな空の下、体育祭が開催されました。昨年と同様午前中のみ開催となりました。長縄跳び、玉入れや学級対抗リレー、どの種目もクラス一丸となって全力で取り組み、成長した姿をみせてくれました。当日、整備等協力して下さった保護者の皆様ありがとうございました。



八木原小からの報告

《運動会》

6月4日(土) 前日までの雨も止み、快晴の中八木原小運動会が行われました。コロナの状況から今年度も午前中のみ開催となりました。応援合戦、かわいらしい低学年のダンス、たくましさの感じられる高学年伝統の八木原ソーラン2022。子どもたちは大きく成長した姿を見せてくれました。



南小からの報告

《運動会》

6月4日(土)、晴天に恵まれ、南小運動会が行われました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、二部制の分散開催となりましたが、どの学年も競技、演技に一生懸命臨み、みんなで力を合わせてやり抜く逞しい姿がありました。運動会開催にあたり、保護者の皆様、地域の皆様には、校庭整備、準備や後片付け、パトロール等、たくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。



《ザリガニ釣り体験》

6月16日、物井円福寺の田んぼを借りして、2年生がザリガニ釣りに挑戦しました。ボランティアの方が準備してくれた釣り竿を手に、子どもたちは終始真剣な表情で楽しんでいました。あまり釣れませんが、帰り

にボランティアの方々がザリガニをたくさん分けてくださいました。子どもたち一人一匹ずつ、大切に飼育していきます。ご協力いただきました地域の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。



《プール》

3年ぶりの水泳学習に向けて6月10日、6年生がプール清掃を行いました。全校のみんなのためにと全員で協力して熱心に取り組み、プールをとてもきれいにしてくれました。6月27日には夏の日差しの中、水泳学習が始まり、「みんなプールに入れてすごく楽しかった!」と話す子どもたちのキラキラした笑顔が印象的でした。コロナ感染拡大の状況により回数は多くできませんでしたが、安全のためのルールを確認しながら楽しく学習できた貴重な時間となったことと思います。

計報

本会の創設者であり、現顧問であった、久保木利夫様が6月15日に永眠されました。ご冥福をお祈りするとともに、今までの当会に対するご尽力とご功績に感謝申し上げます。

おわりに(編集後記)

学校行事や地域の活動の再開により、取材を通じて元気を感ずることができました。今まで自粛疲れがあったと思います。改めて地域の活動に参加してみたいかがでしょう。引き続き、地域の身近な情報版としてご愛読いただければ幸いです。

広報委員長 井上尚之

